

町のPR・交流

議会の視点① 町公式フェイスブック、国際交流、ふるさと大使



交流と“頭の体操”を兼ねた健康マージャン教室

男衾地区での開設

大久保博幸 議員 地域のシニアが主体となって運営するサロンを、市街地地区に続き男衾地区に開設することですが、具体的な内容は、

答 高齢者の交流機会の創出や、社会参加のきっかけをつくるため、県の補助を受け昨年市街地でサロンを開設したところ好評で、社会福祉協議会と連携し、地域の方々と話し合い、場所や方法を詰めていきます。

町政に若者からの意見を反映

鈴木詠子 議員 町民協働の事業として「(仮称)“共創”のまちづくり若者会議」がスタートします。その内容を伺います。

答 18歳から34歳の若者を25名公募（5名は職員から）、年6回の開催を予定しています。若者の自由な発想による魅力の創出や、情報発信の手法を検討し、町民協働のまちづくりに取り組んでいきます。

ふるさと大使は誰に

神田 崇 議員 コンサートの集客力やテレビ・ラジオの出演実績からも、情報発信力のある寄居町出身のシンガーソングライター・馬場俊英さんに、音楽を通じてご協力をいただいているかどうかと提案した経緯があります。既にどなたかに打診しているのですか。

答 さまざまな場面で町の魅力を発信していただくことを目的に、寄居町にゆかりのある著名人に委嘱すべく、現在調整しています。

討論 私はこう考える (平成29年度 一般会計予算)

反対です
生活支援
中心の施策を
田母神節子議員

就学支援金助成制度利用者は全国平均より低く、子どもの貧困にも応えていません。女性の活躍は役場から改革を。健康長寿には連携組織が必要です。

賛成です
未来への投資、
教育施策充実を評価
佐藤理美議員

人口減少・少子高齢化の中、「教育施策の充実強化」「女性の活躍推進」「健康長寿」の課題に対し、的確な予算の重点配分を行っていることを評価します。

賛成です
教育行政への
積極的姿勢を評価
稲山良文議員

確かな学力強化、(仮称)男衾中学校建設準備検討委員会の設置など、教育行政に積極的に取り組む姿勢が強く感じられ、高く評価します。

賛成です
町民の声を
反映した予算
神田 崇議員

議会はもとより広く町民の声に耳を傾け、つくり上げられた予算を高く評価します。

議会で全発言はインターネットで閲覧可能。発言者やキーワードで絞り込んで該当箇所だけ読むこともできます。寄居町議会ホームページ内「会議録検索システム」からご覧ください。

まちづくり・安全

議会の視点① 中心市街地活性化、川の国はつらつプロジェクト、常備消防、新設道路



市街地再生“待たなし”



最新システム導入により現場到着が最大4~5分短縮

認定なるか中活計画

峯岸克明 議員 中心市街地活性化基本計画は平成24年より、市街地の整備改善、経済活力向上、街なか居住推進、福祉施設の整備を柱に計画作成が進められてきました。内閣府との協議について伺います。

答 平成29年5月ごろには内閣府に概要説明をします。9月ごろまで内閣府及び関係府省と町との協議・調整が続き、年度内の認定を目指しています。

にぎわいと活力ある街を

稲山良文 議員 「中心市街地活性化基本計画の内閣府認定」「玉淀・雀宮公園の親水広場及び荒川沿岸遊歩道整備」「大型商業施設の進出計画に関する附帯事業」が各分野で展開されますが、町の対応を伺います。

答 関係者にていねいに説明して理解と協力をいただき、内閣府・各府省・県と連携し一体となり、集中的に事業展開します。

農免道の完成見通しは

吉田正美 議員 荒川南岸地域を東西に結ぶ幹線道路の建設は、川南地域の発展には不可欠です。農免道の拡幅改良事業は全体計画を作成し、計画的に推進を図るべきでは。

答 町道127号線(農免道)は、荒川南側地区を結ぶ重要な幹線道路として計画し、整備を進めています。工事実施と測量、用地購入等もあわせて進め、早期完成を図ります。

消防新指令センター完成

石井康二 議員 28年度は4億8600万円余りだった消防事務委託事業・委託料が、29年度予算では4億4500万円余りと減額になっていますが、その理由を伺います。

答 深谷市消防本部の指令システムの更新に伴う事業が終了し、その分の負担がなくなったため、4100万円余りの減額予算となりました。

用土が先行モデル地区

岡本安明 議員 浄化槽市町村整備推進事業の内容について伺います。

答 平成27年度に生活排水処理基本計画を見直し、用土駅西側の農業集落排水事業にかわり導入することになった浄化槽による整備事業です。個人の土地に町が浄化槽を設置し、維持管理も町が行います。災害に強く、設置費については国・県の補助制度により個人負担は約1割です。

風のみち遊歩道の修繕は

中嶋文雄 議員 風のみち遊歩道は、風布川沿いを通る約3.4キロメートルのコース。途中、川を横断する飛び石の渡り場が数カ所あり、町を代表する遊歩道です。229万円の修繕箇所は。

答 風のみち遊歩道は、コース設定から約20年が経って、名所案内板や道標の腐食も進み、自慢の飛び石の渡り場も破損箇所があり、これらを順次整備し誘客に努めます。

消防への通報…火事の通報や救急車を呼ぶときは、火事・救急の別や状況など、できるだけ落ち着いて連絡を。固定電話からの119番通報は、指令システムに通報電話の位置が示されます。(議会では2/21に消防本部を視察)